宮城県土木部の業務内容
（電気職・機械職）

明日につなぐ×ミヤギのドボク
宮城県土木部

１．宮城県土木部の業務概要

■宮城県土木部の組織について

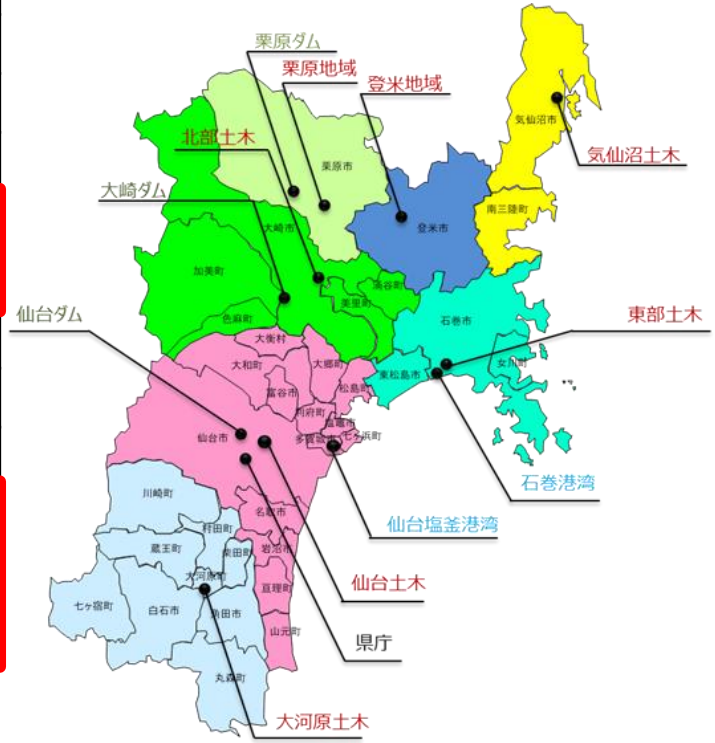
宮城県

◎土木部の組織

本庁（宮城県庁）【13課】	地方機関【12事務所】
■土木総務課	■大河原土木事務所
■事業管理課	■仙台土木事務所
■用地課	■北部土木事務所
■道路課	■北部土木事務所栗原地域事務所
■河川課	■東部土木事務所
■防災砂防課	■東部土木事務所登米地域事務所
■港湾課	■気仙沼土木事務所
■空港臨空地域課	■仙台塩釜港湾事務所
■都市計画課	■石巻港湾事務所
■都市環境課	■仙台地方ダム総合事務所
■建築宅地課	■大崎地方ダム総合事務所
■住宅課	■栗原地方ダム総合事務所
■営繕課	
■設備課	

本庁組織　14課

地方組織　12事務所



土木部では、設備職（電気職、機械職）は、主に赤枠で囲まれた部署に配属されます。
そのほか、土木部以外の部局で勤務する場合もあり、幅広い分野で活躍しています！

■土木部以外の組織・配属先の割合について

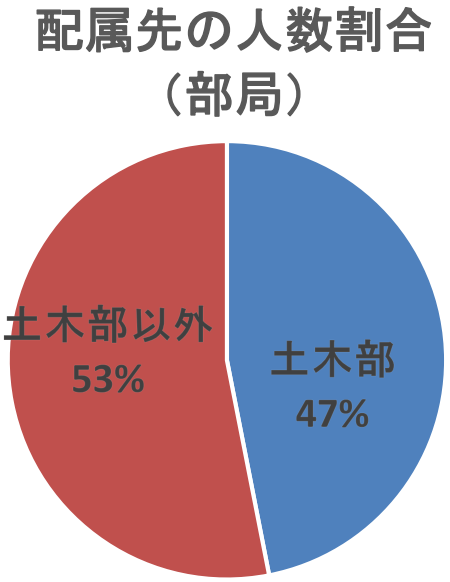
宮城県

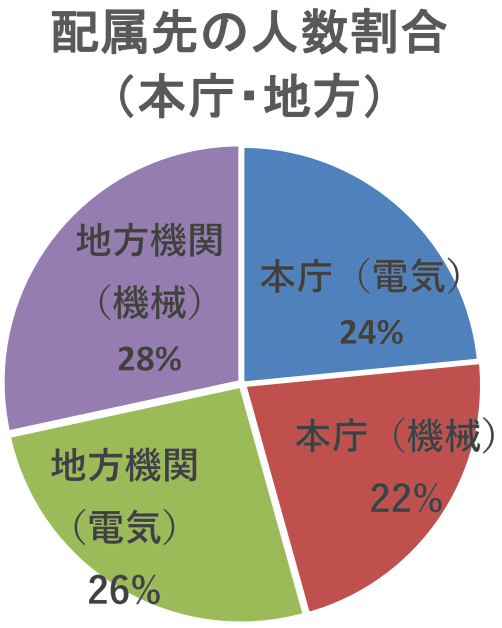
◎土木部以外の設備職配属先

※R6.4.1時点

本庁（宮城県庁）	■総務部
	管財課
	■復興・危機管理部
	防災推進課
	■企画部
	デジタルみやぎ推進課
	■環境生活部
	消費生活・文化課
	■企業局
	水道経営課
	■教育庁
	施設整備課

地方機関	■経済商工観光部
	計量検定所
	■企業局
	大崎広域水道事務所
	仙南・仙塩広域水道事務所
	中南部下水道事務所
	東部下水道事務所





■土木部各課の業務概要（その１）

宮城県

■土木総務課
土木行政の総合的な企画・調整、土木行政推進計画、陳情・要望の受付、広報、
部職員の人事及び部の組織、表彰関係、部の予算の調整

■事業管理課
土木部の入札契約指導、建設業許可,建設産業振興の支援、技術的企画調整、県工事事故防止対策、
部職員の研修、設計・施工管理の基準、積算基準書、労務・資材設計単価、積算システムの運営、
建設副産物の把握、公共工事コスト縮減

■用地課
部内の用地取得及び補償の調整・指導、土地収用法に基づく事業認定、法定外公共物の管理・処分

■道路課
道路の認定、廃止及び変更、県管理の国道・県道の整備計画、高規格幹線道路事業、
市町村道行政及び技術指導、県管理の国道・県道の管理計画・保全・交通安全・除融雪、
県管理の国道・県道の建設、県管理橋梁の整備

■河川課
河川整備基本方針・河川整備計画、河川に関するNPO活動への支援、河川法に係る許認可の
審査、河川災害復旧における河川計画、河川及び海岸の維持管理、災害復旧、
海岸保全に関する計画づくり、**河川総合開発事業におけるダム建設・管理、河川流域情報システム**

■防災砂防課
部内防災計画の立案・調整、公共土木施設災害復旧事業の対応、砂防指定地・急傾斜地崩壊危険
区域・地すべり等防止区域・砂防施設等の管理、**砂防総合情報システムの維持管理・改修**

■土木部各課の業務概要（その２）

宮城県

■港湾課
港湾計画の策定、港湾施設等の整備、港湾の管理･保全、ポートセールス等港湾振興

■空港臨空地域課
仙台空港の整備促進、仙台空港アクセス鉄道の利用促進、仙台空港の国際･国内航空路線の拡充及び利用促進、空港周辺緑地の整備

■都市計画課
都市計画に関する調査･企画、都市計画審議会、都市計画決定、都市総合交通施策、土地区画整理法･都市再開発法に関する許認可、都市計画道路の建設、土地利用に関する調査･企画

■都市環境課
県立都市公園の整備･管理運営、市町村公共下水道の指導監督、上下水道の広域化、広域防災拠点の整備

■建築宅地課
建築基準･建築許可等に基づく建築物の安全対策、建築士免許等、建築物の地震防災対策･バリアフリー化等、都市計画法による開発許可等

■住宅課
住宅施策の企画、県営住宅の整備･管理、市町村営住宅の整備指導、応急仮設住宅の建設、災害公営住宅に関する市町支援

■営繕課
県有施設の営繕業務の企画及び調整、**県有建築物の施設保全･調査･整備**、営繕工事の設計･施工

■設備課
県有施設の電気･機械設備工事の設計及び施工

■土木部以外の各課の業務概要

宮城県

■総務部　管財課
・庁内の電話・電気・冷暖房・給排水・昇降機設備に関すること。
・本庁舎及び地方合同庁舎の維持管理及び営繕に関すること。

■復興・危機管理部　防災推進課
・防災無線等の維持管理、総合防災情報システムに関すること。

■企画部　デジタルみやぎ推進課
・情報ネットワークの整備及び管理運営に関すること。
・電子計算機械室の整備及び運用に関すること。

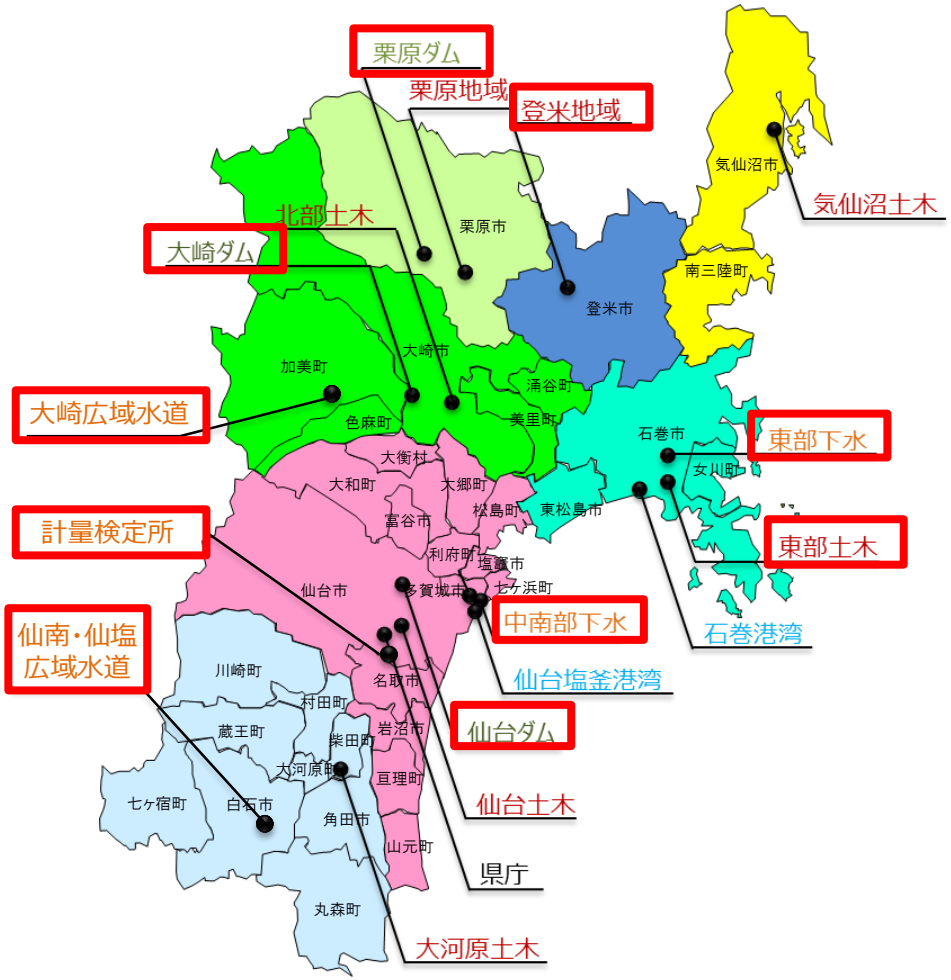
■環境生活部　消費生活・文化課
・県民会館・NPOプラザ複合施設の整備に関すること。

■企業局　水道経営課
・企業局所管施設（浄水場、下水処理場等）の建設工事・維持管理に関すること。

■教育庁　施設整備課
・県立学校施設の維持管理・整備及び保全に関すること。

■地方機関の業務概要（土木部･他部局）

宮城県



土木部

■**土木事務所**（7箇所）
【大河原土木、仙台土木、北部土木、北部土木栗原地域、東部土木、東部土木登米地域、気仙沼土木】
･管内の道路、河川、砂防施設等の管理と建設
･管内における建築確認　･所管ダムの管理

■**港湾事務所**（2箇所）【仙台塩釜、石巻】
･所管港湾の管理と建設

■**ダム総合事務所**（3箇所）【仙台・大崎・栗原地方】
･所管ダムの管理と建設

企業局

■**下水道事務所**（2箇所）【中南部、東部】
･所管する流域下水道施設の維持管理、設備工事、流域関連公共下水道からの流入水等の管理指導

■**広域水道事務所**（2箇所）【仙南・仙塩、大崎】
･所管する流域水道施設の維持管理、設備工事、みやぎ型管理運営方式に係るモニタリング

経済商工観光部

■**計量検定所**
･特定計量器の検定及び検査、計量関係の立入検査指導等

■土木部が行う事業の具体例（建築職・設備職）

宮城県

災害公営住宅の整備

七ヶ浜町菖蒲田浜地区

石巻市新蛇田地区

県営住宅・学校・警察署などの整備・維持管理

県営住宅

気仙沼合同庁舎

宮城県立こども病院

名取高校

県有施設の設備整備・維持管理

払川ダム（南三陸町）

自家発電設備

ダム制御設備

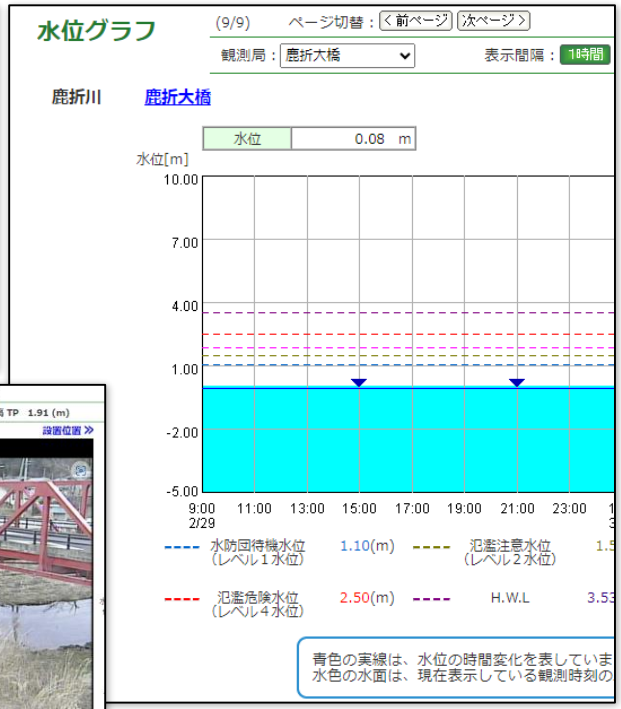
宮城県総合運動公園（利府町）

宮城大学（大和町）

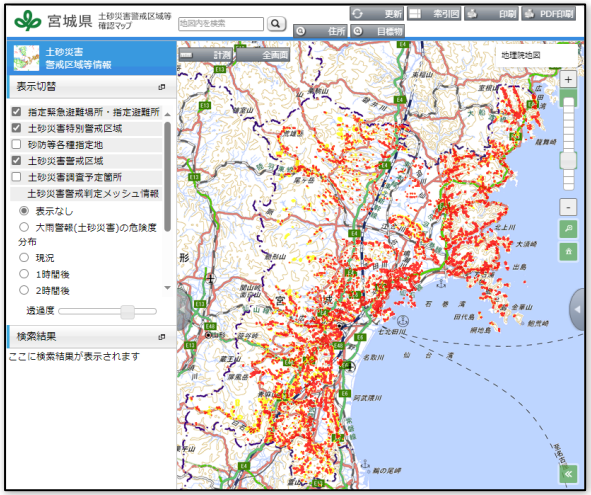
■土木部が行う事業の具体例（設備職）

宮城県

河川流域情報システム（MIRAI）の維持管理



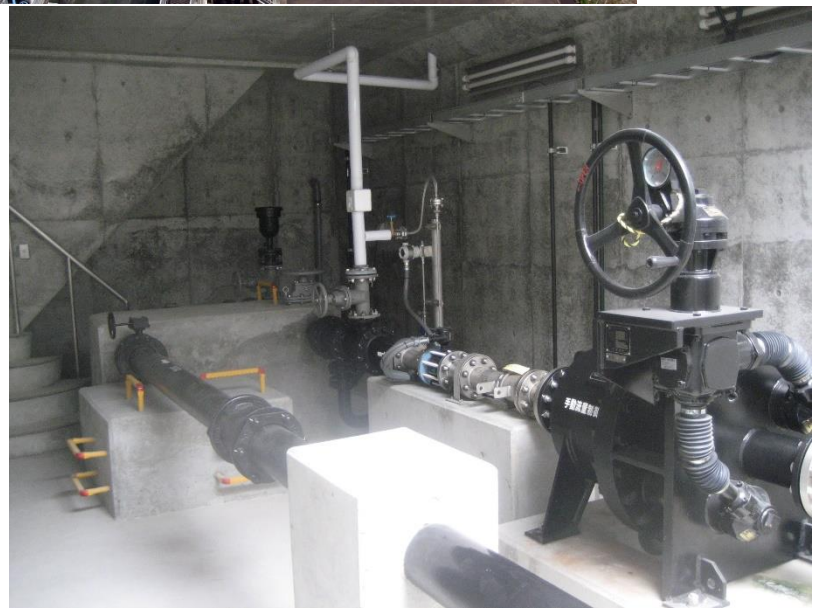
砂防総合情報システム（MIDSKI）の維持管理



■土木部以外で行う事業の具体例（設備職）

宮城県

広域水道用設備の維持管理



流域下水道用設備の維持管理

２．電気･機械職の業務例
（設備維持管理）

■電気･機械職の業務例（設備の維持管理）

宮城県

県職員・委託業者

保守・点検

維持管理

新設・修繕
設計

県職員・
コンサルタント
（設計事務所）

工事施工

建設会社

※県職員が施工内容等を監督

職員インタビュー（電気職）

これまでの経歴

〇平成25年度～平成27年度：東部下水道事務所　施設管理班 【地方機関】
〇平成28年度～平成30年度：下水道課　企画整備班 【本庁】
〇令和元年度～：設備課　電気設備班 【本庁】

県民会館非常用発電設備の
試験調整状況確認の様子

現在の担当業務を教えてください！

〇学校や博物館など県立施設の建物の新築・改修工事の設計・発注・監理をしています。
〇また，水門・陸閘自動閉鎖システムの構築も担当しており，県民の生命と財産を守ることに直結するシステムであるため，特に緊張感を持って取り組んでいます。

やりがいがあった，嬉しかった等エピソードがあれば教えてください！

〇下水道課では，7つある県の下水処理場の最適な更新計画を策定する業務を担当しました。老朽化が進行している下水道処理場の膨大な数の施設を中長期的な視点で計画的・効率的に管理していくための「ストックマネジメント計画」策定に向けて，的確・迅速な作業指示が求められる立場であり，やり切った時には非常に大きな達成感がありました。

水門・陸閘遠隔監視制御装置の
運転状況確認の様子

日々，どんなことに気をつけて仕事をしていますか？

〇チームワークとスピード感です。私たち公務員の仕事は，自分ひとりで完結するものはほとんど無く，職員同士や受注者の方など必ずと言っていいほど一緒に仕事を進めていくビジネスパートナーが存在します。
〇その方々と信頼関係を構築し，互いに尊重し合って仕事を進めていくことが非常に重要だと感じています。

宮城県職員を目指そうとしている方に一言メッセージをお願いします

〇電気職の仕事は安全・安心な県民生活を支える非常に重要な仕事です。
〇自分の専門知識を生かすとともに，様々な分野での仕事を通してさらなる知識や経験を習得でき，自分自身の成長を感じることができます。
〇明るく前向きでエネルギッシュな方と一緒に働けることを期待しています！

石巻好文館高校舎改築工事の
段階確認の様子

職員インタビュー（機械職）

これまでの経歴

〇平成27年度～平成29年度：栗原地方ダム総合事務所 【地方機関】
〇平成30年度：河川課　ダム整備班 【本庁】

現在の担当業務を教えてください！

〇現在は，県内のダム管理事務所によるメンテナンス及びその予算の管理をしています。
〇ダムの役割の一つは，大雨による洪水時に，河川に流れる水量を調節して氾濫を防ぎ，県民の生命を守ることです。この調節には，ダムの大型ゲートやコンピュータを使用するため，日常の機器メンテナンスが欠かせません。
〇技術的な視点から適宜適切なメンテナンスが行えるように事務所をフォローアップし，県民の皆様が安心して生活できる環境づくりに励んでいます。

予算管理の様子

やりがいがあった，嬉しかった等エピソードがあれば教えてください

〇県内には建設から40年以上経過しているダムがあり，老朽化対策が課題です。対策には「予算」が必要であり，国の機関や予算担当課に対して必要性を認めてもらわなくてはなりません。
〇限られた時間の中で作成した資料と自らの説明で勝負した末に，一部ではあるものの対策予算を調達できた時は，宮城の水環境に貢献できたという思いから，自分の仕事に少し誇りを持てた気がします。

現地確認の様子

日々，どんなことに気をつけて仕事をしていますか？

〇常に，一県民の視点で考えることをモットーにしています。予算の管理は難しく，限りある貴重な財源を使って，最大のパフォーマンスを図らなくてはなりません。
〇特に選択の難しい場面では，職員ではなく，一県民の視点に立ち返ることで，公共として適切かつ納得を得られる事業展開を目指しています。

宮城県職員を目指そうとしている方に一言メッセージをお願いします

〇公務員のイメージは人それぞれだとは思いますが，私が就職して肌で感じたのは，熱意を持って業務にあたる職員が多いことです。一人ひとりの業務内容は異なりますが，「宮城をより良い県にしたい」という最終目標に向かって一丸となって臨んでいます。
〇公務は「縁の下の力持ち」のような業務が多く，県民の方々に対する貢献度の大きい仕事ですので，あなたの熱意を宮城県職員として発揮してはいかがでしょうか。

ダムの機械設備の検査の様子